

みたけ台小学校いじめ防止基本方針

1 いじめ防止に向けたみたけ台小学校の考え方

①いじめの定義

いじめ防止対策推進法第2条にあるように、「いじめ」とは、「児童に対して、当該児童等が在籍する学校に在籍している等当該児童等と一定の人間関係にある他の児童等が行う心理的又は物理的な影響を与える行為（インターネットを通じて行われるものを含む）であって、当該行為の対象となった児童等が心身の苦痛を感じているもの」をいう。

②いじめを防止するための基本的な方向性

◇いじめの未然防止・学級風土づくり・授業改善・適切な人間関係の確立
自己有用感の醸成 など

◇早期発見・早期対応

いじめを見逃さないための体制強化・教育相談体制の充実・教職員の資質向上 など

◇適切な対処・措置

児童、保護者との信頼関係の確立・関係機関との連携強化 など

③みたけ台小学校いじめ防止基本方針の目的

いじめ問題への対策を、児童、教職員、保護者、地域、関係機関が主体的かつ互いに協力しながら広く学校・地域全体で進め、いじめの防止及び解決を図るための基本事項を定めること等により、子供の健全育成を図り、いじめのない学校の実現を目指すことを目的とします。

2 組織の設置及び組織的な取り組み

①「いじめ防止対策委員会」の設置

学校長の指揮の下、管理職、児童支援専任・各学年、個別級、担任外教職員による委員で構成される。また、必要に応じて心理や福祉等の専門家の参加を求める。

②「いじめ防止対策委員会」の役割

いじめ事案に対して、この組織が中核となり、組織的に取り組んでいく。いじめの疑いがあるときは担任や一部の教職員が抱えることなく、この組織が中核となって判断や対応を行う。いじめに関する情報の収集、対応に関する役割分担をする際の中核を担う。重大事態が起こった場合は中核となって調査を行う。いじめ防止に向けた年間計画の作成やPDCAサイクルでの検証を行う。

③いじめ防止に向けた年間計画

4月	おしえてねアンケート実施・検討 家庭訪問・個人面談の実施	児童理解研修	↑↑ 横浜プログラムの実施 ↓↓
5月		児童理解研修 (関係機関連携)	
6月	おしえてねアンケート実施・検討 Y-Pアセスメント実施・検討	児童理解研修	
7月	教育相談		
8月		人権研修 (関係機関連携)	
9月	いじめアンケート実施・検討		
10月		児童理解研修	
11月	おしえてねアンケート実施・検討 いじめ解決一斉キャンペーン 先生あのおね週間	みたけ台子ども憲法 (児童会活動)	
12月	教育相談 Y-Pアセスメント実施・検討	人権週間 人権教育(授業)	
1月		福祉教育(授業) 児童理解研修	
2月	おしえてねアンケート実施・検討		
3月		児童理解研修	

3 いじめ防止及び早期発見のための取組

①いじめの防止

学校教育活動全体を通じた包括的なプログラムを策定する。

自己有用感、自己肯定感の育成を図る。

コミュニケーション能力を育み、規律正しい態度で授業や行事に主体的に参加できるような授業づくりや集団づくりを行う。

人権教育の推進、道徳教育の推進、体験活動の充実、「子どもの社会的スキル横浜プログラム」の活用を図る。

②いじめの早期発見

いじめを見逃さない教職員の見守り体制を作る（情報共有の推進）。

定期的なアンケートの実施・検討（対応）、また全市統一の「いじめ解決一斉キャンペーン」を実施する。

「先生あのね週間」「教育相談」など、児童・保護者を対象にした定期的な教育相談を実施する。

インターネットを通じたいじめへの対処及び情報モラル教育を推進する。

③いじめに対する措置

いじめ防止対策委員会を中核に置き組織的な対応を徹底する。

被害児童及び保護者への支援、加害児童及び保護者への指導・支援を確実にを行う。

警察署等関係機関、専門機関との連携を図る。

④研修等の実施

児童理解研修の推進

いじめ防止、対応等に向けた教職員研修の実施

⑤「まち」とともにあゆむ教育推進懇話会、学校・家庭・地域連携事業等の活用

いじめの問題を保護者や地域等と共有しながら対応していく。

4 重大事態への対処

【報告】

教育委員会への迅速な報告

【調査・報告】

「いじめ防止対策委員会」による、再発防止も視点においた調査の実施・調査結果の報告

【児童・保護者への報告】

いじめを受けた児童や保護者に対する事実関係の報告

5 その他

みたけ台小学校いじめ防止基本方針の定期的な見直しと、必要に応じた改訂と公表をする。

〈参考〉

【みたけ台 子ども憲法】

○ひとりぼっちをつくらない

○心のとびらをひらこう

○思っていることが自由に言えるようになろう

○友だちを受け入れよう

【校内人権週間のテーマ】

だれもが安心して、

豊かに、自分が自分として、

生き生きと生活できる

学校をめざして